

町長だより

皆さまこんにちは。
爽やかな5月が終わり
梅雨の季節となる6月
に入りましたが、お元
気にお過ごしいただい
ているでしょうか。

さて、2020年春に
端を発した「新型コロナ
ウイルス感染症」も
ようやく「沈静化」の
兆しを見せて、マスク
の着用、旅行・飲食等
に関する行動規制等が緩和されたことから世の中が急に明
るくなったような気がして喜んでおります。しかしながら、
「油断大敵」という言葉がある通り、「開催場所」、「行
事内容」、「参加者の年齢構成」等によっては、引き続き
「感染防止対策」を取っていただきますようお願い致し
ます。何事も「用心」が大事です。

さて、先月から今月初めにかけては、いくつかの行事が
ありましたのでご報告させていただきます。まず、議会
では、運営体制を審議する臨時議会が開催されて「清将人議
長一水谷保之副議長」の新体制が発足されました。行政部
門と致しましても、地方自治体の「二元代表制」の基本原
則に則り、議会と一体となって町民の皆さまに喜んでい
ただける町政運営を推進させていただく所存です。



また、早期発見によるがん予防とがん研究を支援する
「生命（いのち）の駅伝」が今年も開催されました。当町
には5月16日の9時過ぎに桑名市から伊藤市長を先頭に約
10名のリレーランナーが到着されました。

役場では有志の寄付が入った「募金箱」をお渡しして次
の経由地である川越町役場まで一緒に走らせていただきました。
2年前に本誌で紹介させていただきましたが、「が
んで亡くなる人の比率が低いランキング」では、当町は男
性が全国3位、女性が11位と極めて上位という結果があり
ますが、これは町民の皆さまの「早期発見」、「早期治療」
に対する関心の高さによるものと大いに喜ぶと共に感謝申
し上げております。

次に、6月3日には、コロナ禍の影響を受けて町内で唯
一開催出来ておりませんでした「白梅西自治区」でのタウ
ンミーティングを開催させていただきます。そして、本年
は、2回目の開催について自治区長と相談しながら進めて
参りたいと考えております。

最後に、これも久方ぶりの復活となりますが、7月1日
から「町民プール」をご利用いただけるように準備を進め
ております。また、秋には町体育館での「文化祭」、教育
文化施設周辺での従来の「サマーフェスタ」に代わる「イ
ベント」の開催を予定しております。こちらの方は、町民
の皆さまに「ネーミング」をお願いして、一段と雰囲気
を盛り上げていただきたいと考えておりますのでご協力の程
宜しくお願い申し上げます。

思いつくままに、いろいろ書き連ねてしまいましたが、
コロナ禍を乗り越えてきた喜びを大いに発散していただき
たいと心より願っております。

令和5年6月1日

朝日町長 矢野純男

今月の表紙

園児がさつまいもの苗植えを行いました！

5月16日（火）晴天のもと、あさひ園と老人クラブとの交流事業として、さつまいもの苗植えを行いました。老人クラブの方に植え方を教わり、丁寧に苗を植えていきました。作業を終えた園児たちは、元気いっぱいにお礼の挨拶をし、今から秋の収穫を楽しみにしている様子でした。

